

## ケミゾール2313 使用説明書

ケミゾール2313(略称:CS2313)は、メガネ用熱可塑性プラスチックレンズの再生はく離処理や蒸着治具の洗浄に使用します。

### 特徴

- ・高屈折プラスチック部品のARコート(反射防止膜)やハードコートのはく離性に優れています。
- ・ステンレス製治具に付着したARコートやたい積したハードコートの洗浄に使用できます。
- ・無機・有機コート、及び樹脂のはく離に大変優れています。
- ・泡立ちが殆どなく、作業性に非常に優れています。

### 組成及び性状

ケミゾール2313は、水酸化カリウムを主体とした強アルカリ性はく離剤です。

外 観：無色～褐色透明液体

比 重：1.4 (at 25℃)

p H：1.21～1.23(原液)

引火点：なし

尚、薬剤は高濃度の為、一部白色物が沈降する場合がありますが、品質には、全く問題ありません。薬剤を加温し、沈降物を溶解させてご使用下さい。

また、使用時に白色の沈降物が液中に発生した場合、水分が不足しています。

### 使用方法

【メガネレンズのARコート(反射防止膜)、及びハードコートはく離、ステンレス製治具の洗浄】

工 程	CS2313	⇒水洗(3段以上)	⇒乾燥
濃 度	原液	—	
温 度	45℃～55℃	15～25℃	
時 間	90秒～30分	90秒～3分	
US	28～40KHz	28～40KHz	

CS2313へ浸漬すると蒸着膜が膨潤します。ARコートとハードコート膜が膨潤し、その後の水洗(超音波併用)で除去できます。

低屈折率レンズ(n=1.6以下)が、上記条件ではく離出来ない場合には、弊社へ御相談ください。

真空蒸着設備ステンレス部品の膜洗浄は、多層膜の為、薬剤浸漬後の水洗時にブラッシングが必要です。

### <共通>

- ・タンクの材質は、ステンレス製(SUS304又は316)をお奨めします。
- ・強アルカリ性であり、アルミニウムや真鍮を腐食します。
- ・イオンアシスト用Gridの膜はく離は、弊社製品シー・ビーC-180を推奨します。

#### 〔管理方法〕

CS2313は比重(25℃)を測定して濃度を管理します。手順は次のとおりです。

CS2313濃度	比重(25℃) 標準値	比重(25℃) 推奨管理範囲
原液	1.215	1.209~1.221

#### 〔補給〕

通常、CS2313処理液には原液を補給します。

比重が管理範囲より高い場合には、水(純水等)を補給し、低い場合はCS2313原液を補給します。

算出式  $CS2313濃度 A(\%) = (16.67 \times B - 19.25) \times 100$  (A:CS2313濃度、B:比重)

処理液量に対し4.5%の水を補給すると、CS2313濃度が約10%低下します。

#### 〔定期清掃〕

定期的にタンク内のはく離した樹脂やARコート等を、フィルターやステンレス製の網等で回収してください。

#### 〔更新の目安〕

液調整しても管理値に戻らなければ更新時期です。

必要に応じて管理仕様書を参照ください。

## 適用を受ける主な法規制 (詳細 SDS 参照)

### 毒物及び劇物取締法

医薬用外劇物 : 水酸化カリウム20%含有

### 水質汚濁防止法(排水となった場合)

pH、BOD、COD、n-ヘキサン抽出物質、浮遊物質(SS)

尚、処理液の廃棄処置については廃棄物専門業者にご相談ください。

## 注意事項

ケミゾール2313は、工業薬品です。

使用前に安全データシート(SDS)を入手し、すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

## 荷姿

18kg 入り アトロン缶(UN ポリ容器)

以上